



「よどばし」は、3ヶ月に1回発行します。
地域のボランティア情報をお届けします。

題字は角筈地区在住の佐藤秋穂さんの切り絵です。

地域でこんな活動をしています。～この1年の振り返り～

福祉教育の取り組み

社協では学校等の福祉教育の支援を行っています。学校と地域との繋がりがさらに深まるような取り組みも支援していきます。
民生委員や地域の方にご協力いただき、各学校で授業を実施しました。

柏木小学校

「障害者への理解」



車椅子利用者の生活を学ぶ



車椅子の介助と自力走行の体験

「年齢とともに変化することとは？」

淀橋第四小学校

「高齢者への理解」



高齢者総合相談センターより説明



疑似体験セットを使って身体の動かしづらさや生活の不便さを体験

高齢者会食グループ

「さくら」交流・研修会

グループ「さくら」より、活動者向け交流・研修会実施

のため、調理指導ができるボランティア紹介の相談があり、北新宿で活躍しているボランティアの羅さんをご紹介しました。韓国家庭料理を、わかりやすく丁寧に指導いただきました。当日は西新宿の東京調理製菓専門学校の学生さんにもご協力いただき、見事な腕前を披露していただきました。出来上がった料理をいただきながら、皆で楽しく交流しました。 ※高齢者会食グループは、一人暮らし高齢者等にふれあい型の食事会をおこなっています。



西新宿こども食堂「ユニコーン」

平成28年7月にオープンしました。毎月2回実施しています。



西新宿児童館で子どもの遊び相手



西新宿のKTC中央高等学院の高校生が、児童館の子どもたちの遊び相手として活動しました。

ちょこっと・暮らしのサポート事業



地域の助け合い・ささえ合いのしくみです。簡単な家電の操作や電球交換など、協力員が活躍しています。

★地域で活躍！ボランティアを大募集しています。

淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー

場所：新宿区北新宿2-3-7 柏木特別出張所内
開所時間：月～金曜日 午前10時～午後5時
TEL/FAX:03-3363-3723

おちあいだより

題字は、落合地区在住の三輪良子さんの和紙貼り絵です。



「おちあいだより」は、3ヶ月に1回発行します。地域のボランティア活動情報をお届けします。

今号のおちあいだよりは、「地域で今必要とされていること」（地域の課題）に目を向けて活動を始めた「**えんがわ落合**」の紹介をします。

H27年
12月

最初の気づき

介護者家族会で、認知症介護者と話すことで地域の課題に気づきました。

『認知症について話し合える場』を作り、誰もが地域で元気になっていきたいという想いが出発点です。

H28年
1月～

会議を重ねて

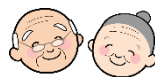
認知症の当事者や家族・支援者などが集い、仲間や情報に出会える場を作るという主旨をスタッフ間で共有し、開催場所、頻度や内容、PR方法等についてスタッフや関係機関、地域の協力者と話し合いました。

H28年
9月

オープンしました

今出来ることから始めることにし、高齢者施設や知り合いに参加を呼びかけました。

当日は、音楽療法の専門家と身体を動かしたり歌を歌いました。



(写真左)
えんがわ落合は、みんなが主役

H29年
2月

会を重ねて

参加者同士が自然に交流を深められるよう、テーブル配置の工夫や折り紙など、季節の置物を用意しました。終了後スタッフは、反省会と次回の打合せをします。

認知症をキーワードに交流する場として社協のサロン登録をしました。

(写真右)
スタッフ同士で何度も会議を重ねて想いを共有します

運営スタッフより

サロンに参加された一人一人が、「自分は大切にされている」という想いで過ごせるよう温かいサロンを目指しています。仲間や知りたい情報に出会えたり、楽しい時間を過ごせる場です。

地域の高齢者が、「よりよく生きる」ことをお手伝いしてみたい方のご参加をお待ちしています。



新宿社協では、**えんがわ落合**のようなサロン運営をはじめ、地域での支え合い活動を支援しています。

サロンをお手伝いしてくれる方も募集中です。

あなたならどんな落合地域を目指しますか？
お問合せは、右記までご連絡ください。

落合ボランティア・地域活動サポートコーナー

[場 所] 新宿区下落合4-6-7

落合第一特別出張所内

[開所時間] 月～金曜日 午前10時～午後5時

[TEL/FAX] 03-5996-9363